



名瀬小だより

1月号

学校教育目標

自分・友だち・まちがすき
自ら学び 未来へとかがやく名瀬っ子

令和2年 1月7日

横浜市立名瀬小学校

校長 中嶋 孝宏

新年を迎えて

校長 中嶋 孝宏

令和2年が始まりました。日本には四季があり、季節を感じながら日々を過ごすことができます。空気の澄んだ寒い朝、あらためてそのすばらしさを感じました。そして

1月は新年として、新たな気持ちで生活をスタートすることができる月です。この時期、色々な味や作り方はありますが、餅を主な具

としたお雑煮はやはりおいしいです。私も、昆布とみりん、醤油で味付け

をしたシンプルでしたが、身も心も温まるお雑煮を日本の文化を感じながらいただきました。



この1月は、昨年から自分としてよい年でも、そうでない年であっても、「これからやっていくぞ」という気持ちにさせてくれます。この時期に「今年の抱負」を決めることは、どんな年にしたいかを考え、成長するきっかけとなります。「料理ができるようになる」「相手の気持ちを考えられる人になる」

「本を50冊読む」「理科を得意にする」「体を鍛える」など、新しいことにチャレンジしていこうとする、こうなりたいというイメージをもつことができます。そして、その抱負に向かって取り組むための目標が決まってくると具体的な取組となってきます。年末年始はご家庭で過ごす大切な時間です。新たな年を迎えたこの時期にご家庭で抱負について一緒に考えてみるには絶好のタイミングです。

ぜひ話題にしていいただければありがたいです。

今年も職員一同力を合わせ、子どもたちと一緒に歩んでまいります。今年が皆様にとってすばらしい一年となりますよう、心より願っております。

今年もよろしくお願いたします。

